

【File No. **25** | 鍋山のメンヒル なべやまのめんひる (長島町永田鍋山1-16)】



高さ約160センチ、六角形の石が二本立ち並ぶ



姫栗のメンヒル。形も大きさも鍋山とは異なる

メンヒルとは、それ単体で直立している巨石記念物である。世界的には西ヨーロッパに多く存在し、フランスのブルターニュ地方にあるものが有名である。

メンヒルのような巨石記念物にどのような意味があるのかは今現在も分かっておらず、天文台として使われていた、太陽信仰に関わる遺跡であるなど、さまざまな説がある。太陽信仰に関して言えば、近年、鍋山のメンヒルの間から夏至の日の出が確認されたことが何か関係しているのかもしれない。

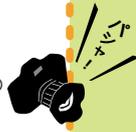
ヨーロッパに多く見られるメンヒルがなぜ日本のこの恵那にあるのか。どのような目的、どのような技術で作製されたのか、などロマンの多い遺跡といえる。

ひとロメモ

市内のメンヒルは鍋山以外にも武並町、笠置町姫栗・毛呂窪などにある。縄文時代の生活に何か関係があるのではと考えられているが、詳しいことは分かっていない。

恵那写真館

私の大好きな1枚  
撮影地：串原釜井(釜井公園近く)  
みよし  
串原 柴田美由さん



矢作ダムが出来て半世紀。ダム湖の周囲は、いろいろな樹木や草花が見られる景勝地となりました。四季折々の景色が楽しめ、特に秋の紅葉は見事です。



新緑の奥矢作湖

皆さんの  
大好きな風景を  
気軽に応募くだ  
さい！

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで総合政策課広報広聴係へ提出する。

次号は  
6月15日号  
発行日は  
6月15日(月)です

広報えな No.244  
2015年(平成27年)  
6月1日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係  
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521  
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』6月1日号、1部当たりの印刷経費は約9.6円(税込み)です。



◀市ウェブサイト(閲覧用QRコード)  
あなたの知りたい情報を分かりやすく提供しています。



◀市メール配信サービス(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

